



祈りの日誌

被造物の季節2024

今年の「被造物の季節」では、私たちはエコロジカルな回心に重点を置きます。「より深く」という2019年総会の呼びかけに応え、そして「ラウダート・シ」の実践に取り組み、一致した愛という視点からすべての決断を下し、私たちは教皇フランシスコの要請に応えることにチャレンジします。

「エコロジカルな回心は、イエス・キリストとの出会いがもたらすものを、まわりの世界とのかかわりの中で証させる。神の作品の保護者たれ、との召命を生きることは、徳のある生活には欠かせないことであり、キリスト者としての経験にとって任意の、あるいは副次的な要素ではありません。」
教皇フランシスコ、ラウダート・シ217

この日誌の内容が、皆さまのエコロジカルな回心をより深く考えるきっかけになれば幸いです。



The firstfruits of hope
(Rom 8:19-25)

**TO HOPE AND ACT
WITH CREATION**
SEASON OF CREATION 2024

被造物の季節 2024 の祈り

出典：[Season Of Creation](#)

すべての創造主である三位一体の神、

私たちは、あなたがお造りになったすべての多様性の中に見えるあなたの善を賛美し、私たちを共通の家に住む宇宙の家族にしてくださいました。あなたが創られた地球の中で、私たちは愛と栄養、家と保護に恵まれています。

私たちは、創造主であるあなたから、育むべく贈り物として授けてくださった地球を大切にしていないことを認めます。私たちの利己主義、貪欲、怠慢、虐待が、気候危機、生物多様性の喪失、人間の苦しみ、そして私たちの家族であるすべての生き物の苦しみを引き起こしています。私たちは、地球のうめき声、すべての生き物のうめき声、そして私たちの内に住む希望と正義のスピリットのうめき声に耳を傾けることができなかったことを認めます。

私たちがキリストの贖いの力とキリストにある希望を知ることができるように、あなたの創造主の聖霊が私たちの弱さを助けてくださいますように。聖霊のうめきによって、私たちのうちに、あなたに忠実に仕えようとする意志が生まれ、被造物の声を聞き、癒し、被造物とともに希望を抱き、行動し、希望の初穂が花開きますように。

愛情深き創造主なる神よ、私たちがこれらのうめき声に敏感になり、贖いの主イエスと同じ思いやるを持つことができるよう祈ります。あなたの姿として創られた私たちに、地球との関係、そして互いとの関係において、新鮮なビジョンを与えてください。

すべての被造物に良き知らせを宣べ伝えるために来られた方、イエス・キリストの御名によって。アーメン。

Yエコロジカルな回心についての資料を読み、考察し、日誌を書くことをお勧めします。



エコロジカルな回心の定義

ジミー・ボニチ司祭著

出典：[Universe of Faith](#)（信仰の宇宙）、2020年8月29日

「エコロジカル」という言葉は、生物とその環境との関係や相互作用を扱う生物学の一分野を意味する名詞「エコロジー（生態学）」に由来します。一方、「コンバージョン（回心）」は英仏語の「conversio」に由来し、「完全な変化・変容」を意味します。

このように、「エコロジカルな回心」とは、私たちの共通の家を大切にするために、私たちの見方、関わり方、行動を変えることを意味します。それは、私たちが日常生活の中で行う選択を変えることを意味し、それは環境全体、つまり人間を含む他の生き物にも影響を及ぼします。

それは、すべての被造物や生き物をより良くするための変化なのです。エコロジカルな回心をした人は、神の似姿である人間のように行動し、

自然（人間を含む）と調和して生きるよう努力します。地球の支配者としてではなく、地球の管理人として。

カトリックの観点から見たエコロジカルな回心には、通常、以下のようものが含まれます：

1. 感謝の念と見返りを求めない心 (ラウダート・シ 220参照)

カトリックの信仰を通して、人は感謝と驚嘆に心を開くようになり、「世界は愛のこもった神の贈り物であるということと、自己犠牲と善行を通して神の惜しみない心に倣うようそっと呼びかけられているということ」を認識するようになるのです。

あなたは何に感謝していますか？お返しに何を与えたいですか？

2. 自分もまた被造物の一部であるという自覚（ラウダート・シ 220参照）

「それはまた、わたしたちは他の被造物から切り離されているのではなく、万物のすばらしい交わりである宇宙の中で、他のものとともにはぐくまれるのだということを、愛をもって自覚することです。信仰者としてわたしたちは、御父が存在するすべてのものとわたしたちを結んでくださったきずなを意識しながら、外部からではなく内部から世界を見ます。エコロジカルな回心は、各信者が神からそれぞれ授かった固有の能力を伸ばすことを通して世界の諸問題を解決し、神に「喜ばれる聖なる生けるいけにえとして」（ローマ 12・1）自分をささげることができるよう、豊かな創造性と熱意を注ぎます。」つまり、被造物とは神からあなたへの愛の言葉のようなものであり、あなたは神から他の創造物への愛の言葉なのです。

あなたの神への信頼は、あなたの中に何を呼び起こしますか？

3. 個々の被造物が神に属する何かを映し出していることを認識する：善、知識、美、愛、優しさなど（ラウダート・シ 221参照）

カトリックのエコロジカルな回心の視点とは、「個々の被造物が神に属する何かを映し出しており、わたしたちに届けられるべき何らかのメッセージを有しているという気づきと、この物質界をその身に受けたキリストは、復活した後、今なお、存在するすべてのものをご自分の愛で包み、その光をもってそれぞれの内部に入り、すべてのものに対して親密な存在でおられるという安心感とを含んでいる」ことを認識することです。

昆虫、花、果物、人などの生き物の一つを選び、それについて考えてみましょう。この生き物は、神について私に何を教えてくれているのだろうか？

4. 被造物における調和と秩序を認めること（ラウダート・シ 221参照）

カトリック教徒にとってのエコロジカルな回心とは、「神は、秩序とダイナミズム—人間にこれを無視する権利はありません—を書き込みながら世界を創造なさったという認識もそこにはあります。わたしたちは、空の鳥についての「その一羽さえ、神がお忘れになるようなことはない」（ルカ12・6）というイエスのことばを福音書の中に見いだします。そうであるなら、どうして鳥たちを虐げたり傷つけたりすることができるのでしょうか」ということを知ることです。

自然のリズム、色、サイクル、季節を観察しましょう。今日のあなたへの神からの招きは何ですか？

エコロジカルな回心は、被造物に対する特別な見方で心の変化を促すものです。

したがって、カトリック的な意味での「エコロジカルな回心」とは、被造物に対する新しい見方であり、周囲の人々、共に生きる生き物たち、そして神とより深く調和した生活を送るための新しい方法なのです。

それは、将来の世代も含め、すべての人が地球の資源から平等に恩恵を受けられるよう、生活に使う資源を少なくとも、より充実した人生を送ることを選択することでもあるのです。

教皇フランシスコは、この回心の模範としてアッシジの聖フランシスコの姿を提示し：「わたしたちは、被造物との健全なかかわりが、全人格に及ぶ回心の一面であることに気づかされます。その回心によってわたしたちは、過ち、罪、落ち度、失敗に気づき、心からの悔い改めと、変わりたいという強い望みへと導かれます。そのような和解に達するために、わたしたちは自分たちの生活を吟味し、行いや怠りによって神のものである被造物を傷つけてきたことを認めなければなりません。わたしたちは、回心、すなわち心の変革を経る必要があるのです」。（ラウダート・シ 218参照）



被造物の季節の祈りの典礼

開会の祈り

出典：ラウダート・シ祈祷書p.63
シスター・マウラ・フィッツシモンズ, PBVM.
米国ミシシッピ州ショー

インスパイア...
神聖なる創造主、神よ、
私たちの中に畏敬の精神を鼓舞して
ください、
私たちをこれまでに支えてきてくれ
た宇宙の驚異と、
その悠久の時間と
生命に感謝します。

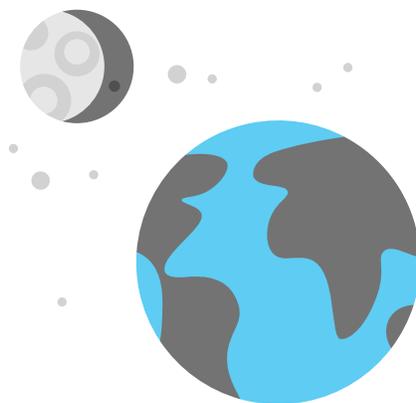
私たちの姉妹である母なる大地、
その美しさと賜物、
日々の恵みと聖なる大地に
感謝します。

残念ながら、私たち
は地球の神聖な空間
を乱し、神聖な物語
を読み違えてあなた
の神聖な計画に逆ら
ってきました。
持続可能性という地
球からの贈り物が奪

われ、すべての人のための糧が減少
しています。

地球の苦悩と苦痛の叫びが聞こえて
きます；
資源ははぎ取られ、気候はゆがみ、
水と土壌は汚染され、景観は手の施
しようがありません。

創造主なる神よ、
その身を惜しみなく捧げてくれる姉
妹である母なる大地を、私たちが愛
情深く、聖なる道のりにおいて大切
にすることができますように。
その美しさと多くの生き物に対する
畏敬の念を私たちの内に奮い立たせ
てくださいますように。



そして、地球が私た
ちのために自らを修
繕することを絶え間
なく待っていてい
ることへの感謝を忘
れることがありませ
んように。アーメ
ン。

慈悲を祈る

出典：被造物造の季節 2024 カトリック典礼ガイド | カトリック気候規約 p. 18

リーダー：愛情深き創造主なる神よ、私たちは、気候変動がもたらす広範な破壊、さらに深刻化する恐れ、緊急の必要性、そして私たちの対応の遅れを前にして、しばしば希望を失ってしまいます.....。

一同：創造主なる神の霊よ、憐れみを与えたまえ。

リーダー：イエス・キリストよ、地上に多くの苦しみをもたらしている危機は、私たちの内面から、私たちの心から始まっていることを思い起こさせてください.....。

一同：イエス・キリストよ、憐れみを与えたまえ。

リーダー：神の聖霊よ、あなたは私たち一人ひとりに真理の言葉を植え付け、ただ聞く者ではなく、言葉を行う者となるように私たちを導いてください...。

一同：神の聖霊よ、憐れみを与えたまえ。

リーダー：何十億年もの間、私たちが生きる広大な生命の網を生み出さ

れた神よ、私たちをあわれみ、罪から解放し、私たちが聖なるいのちを豊かに生きていけるよう導いてください。

一同：アーメン。

地球への祈り

出典：教皇フランシスコ「ラウダート・シ」

全能の神よ、あなたは全宇宙に、そして最も小さな被造物の中にも存在しておられます。あなたは存在するものすべてをその優しさで包み込まれます。私たちが生命と美を守ることができるように、あなたの愛の力を私たちに注いでください。私たちが兄弟姉妹として、誰も傷つけることなく生きることができるように、私たちが平和で満たしてください。貧しい者たちの神よ、あなたの目にはとても尊く映るこの地上の見捨てられ、忘れられた者たちを救い出すことができるよう、私たちをお助けください。

私たちの生活に癒しをもたらし、私たちが世界を守り、世界を食べ物にすることがないように、私たちが汚染や破壊ではなく、美の種をまくことができるようお導きください。貧

しい人々や地球を犠牲にして利得だけを求める人々の心に触れてください。

ひとつひとつのものの価値を見出し、畏敬の念と思索に満たされ、あなたの無限の光に向かって歩いていけるよう、私たちがすべての生き物と深く結びついていることを認識できるようにお導きください。あなたが毎日私たちとともにいてくださることを感謝します。正義と愛と平和のための闘いにおいて、私たちを励ましてくださるようお願い致します。

振り返りと分かち合いの時間

振り返りと分かち合いの時間

今、読んだ内容を数分間振り返ってください。あなたの心に浮かんだことを簡単に分かち合ってください。

嘆願の祈り

出典：Season Of Creation 2024 カトリック典
礼ガイド | カトリック気候規約 p. 22

リーダー：大地の叫びと貧しい人々の叫びに応えるために、私たちのうちに、私たちの間に、そして私たちを通して、神の忠実な臨在と愛の御

業への信頼をますます深められるよう、私たちは祈ります。

一同：より深いエコロジカルな回心へと私たちを導きたまえ。

リーダー：世界的な一致を促進し、すべての生き物を育む家としての地球を回復するために、全教会や異宗教間のコミュニティーの活動が成功するために、私たちは祈ります。

一同：より深いエコロジカルな回心へと私たちを導きたまえ。

リーダー：この差し迫った危機の時に、私たちが神の真実を語り、賢く、持続可能で、公正に、そして敬虔に地球上で生きる方法を互いに呼びかけ合うために、預言者としての責任を果たすことができるように、私たちは祈ります。

一同：より深いエコロジカルな回心へと私たちを導きたまえ。

リーダー：信仰と希望をもって、地球上の貧しい人々の叫びを聞き、私たちがそれに応えることができるように、私たちは祈ります。

一同：より深いエコロジカルな回心へと私たちを導きたまえ。

